

2016年4月7日
イオンリテール株式会社

イオンスタイル出雲の従業員が開店に先立ち 4月7日(木)「認知症サポーター養成講座」を開催

4月7日(木)、イオンスタイル出雲(店長:山田 和夫)は、5月2日(月)の開店に先立ち、従業員約450名を対象に「認知症サポーター養成講座」を開催しました。

イオンは、2007年より厚生労働省とNPO法人「地域ケア政策ネットワーク」が協働で推進している認知症の取り組み(※下記ご参照)に、グループを挙げて参画してきました。

イオンスタイル出雲においても、従業員が認知症の正しい知識を学び、的確にお客さまのお手伝いができるホスピタリティ溢れる認知症サポーターとなるよう努めるとともに、お買物を楽しんでいただける環境を整えてまいります。

この度の「認知症サポーター養成講座」は、出雲市に講師などのご協力をいただきました。また、イオンが「地域ケア政策ネットワーク」とともに制作した、小売業に特化したテキスト「認知症サポーター養成講座 スーパーマーケット編」を活用し、ロール・プレイングでの講習も行いました。この講座により、イオングループとして、認知症サポーターは延べ約58,000人となっています。

イオンは今後も認知症の方やご家族をサポートする取り組みを拡大し、地方行政や地域の皆さまとともに、安心して暮らせるまちづくりを目指してまいります。



(※注) “認知症になっても安心して暮らせるまちをめざす”
ため、厚生労働省とNPO法人「地域ケア政策ネットワーク」は協働して、「認知症を知り地域をつくる10ヵ年」キャンペーンを2005年より開始しました。認知症を正しく理解するための講座(「認知症サポーター養成講座」)を開催し、受講者(サポーター)を養成しています。

【記】

イオンスタイル出雲「認知症サポーター養成講座」について

1. 日 時 2016年4月7日(木)
2. 場 所 出雲市民会館
島根県 出雲市 塩冶有原町 2-15
3. 講座内容 ①認知症サポーターの役割
②認知症の理解
③認知症の方への接し方 等
4. 受講者 イオンスタイル出雲 従業員約450名



以 上